

## 横浜市の教員採用選考の現況等について

### 1 選考区分

- ① 一般選考
- ② 特別選考Ⅰ（スポーツ・学芸・英語力等特別選考）
- ③ 特別選考Ⅱ（教職経験者特別選考）
- ④ 特別選考Ⅲ（社会人・青年海外協力隊員特別選考）
- ⑤ 特別選考Ⅳ（よこはま教師塾特別選考）

### 2 選考方法

#### （1）第一次試験（平成20年度は7月6日実施）

選考区分	試験内容	試験形態
一般選考	一般教養・教職専門、教科専門	択一問題
特別選考Ⅱ・Ⅲ	指導案作成、論文試験	論述
特別選考Ⅰ・Ⅳ	一次試験免除	—

#### （2）第二次試験（平成20年度は8月中旬開始予定）

選考区分	試験内容
一般選考、特別選考Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	個人面接、模擬授業・集団面接、論文試験、実技試験
特別選考Ⅳ	個人面接、論文試験、よこはま教師塾における学習状況

※実技試験実施対象：小学校、中学校（音楽、美術、保健体育、英語）

### 3 選考における公平性・透明性の確保（これまでの取り組み）

#### （1）第一次試験について

- ① 択一問題の採点、データ集計等は外部に委託
- ② 指導案、論文試験の採点は、採点者に「受験者名」や「受験番号」などが分からないよう配慮
- ③ 試験問題は受験者が持ち帰ることができ、市民情報室において論文、択一問題及び択一問題正答と配点が過去3年分閲覧可能
- ④ 択一試験、論文等の選考基準を公表

#### （2）第二次試験について

- ① 論文試験の作問、採点は外部に委託
- ② 個人面接は2名の面接員、模擬授業・集団面接は3名の面接員で実施
- ③ 面接には、教育委員会事務局の組織外の方も起用（第二次試験の模擬授業・集団面接の面接員をPTA連絡協議会の協力のもと保護者代表に委嘱）
- ④ 個人面接、模擬授業・集団面接等の選考基準を公表

#### 4 合否の判定

選考区分ごとの総合得点を算出し、受験者を高得点順に並べ、得点状況や受験者比率などを勘案し、採用予定者数にあたる順位の者までを合格としている。

#### 5 今後の改善点

情報公開制度で対応していた資料について、ホームページに掲載し積極的に公開するなどの方策を検討します。

### 《参考》

平成19年度教員採用試験実施状況

	受験者数	最終合格者数	受験倍率	採用者数	
小学校	2,105	891	2.4	676	
中学校	国語	239	47	5.1	38
	社会	397	48	8.3	46
	数学	193	68	2.8	58
	理科	121	31	3.9	26
	音楽	84	11	7.6	11
	美術	80	17	4.7	16
	保健体育	343	75	4.6	69
	技術	28	6	4.7	4
	家庭	70	4	17.5	4
	英語	291	72	4.0	57
	計	1,846	379	4.9	329
特別支援学校	267	64	4.2	46	
養護教諭	286	35	8.2	24	
合計	4,504	1,369	3.3	1,075	